

報道資料

平成30年6月20日
奈良県 防災統括室
担当：中西、大内

大阪府北部を震源とする地震の被害状況等について（第8報）

（6月20日 16:30発表）

（これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。）

※前回からの変更点は下線部

被害の概要

（人的被害）

軽傷4名（奈良市、大和郡山市）

（建物被害）

住家被害 一部損壊 3棟（奈良市、上牧町、広陵町）

（避難者）

なし

1. 地震情報（6月18日 8:02 気象庁発表）

地震発生時間 6月18日 7:58頃

震源地 大阪府北部（北緯34.8度、東経135.6度）

震源の深さ 13km

地震の規模（マグニチュード） 6.1（暫定値）

県内の震度 震度4以上を観測した市町村

震度5弱 大和郡山市、御所市、高取町、広陵町

震度4 奈良市、大和高田市、天理市、橿原市、桜井市、生駒市、香芝市、
葛城市、宇陀市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、
田原本町、御杖村、上牧町、王寺町、河合町、吉野町、大淀町

2. 人的被害・住家被害の状況

○人的被害

軽傷 4名（奈良市（過呼吸2名）、大和郡山市（過呼吸1名、緊急停車による電車内閉じ込め腹痛1名））

○住家被害

一部損壊 3棟（奈良市、上牧町、広陵町）

○エレベーター閉じ込め7事案（奈良市（3事案）、大和郡山市（3事案）、田原本町（1事案））

→すべて救助完了

○文化財被害

・奈良市 東大寺戒壇院戒壇堂 多聞天立像の木製宝塔が地震の揺れで落下（国宝）

・奈良市 薬師寺東院堂 漆喰壁において、震動により表層の浮き上がりや亀裂が多数生じ、柱との間に隙間が発生（国宝）

- ・王寺町 達磨寺中興記石幢 宝珠が地震の揺れで落下（重要文化財）
- ※上記3件とも、修理実施について文化庁及び所有者と協議中

※文化財としては未指定であるが、県が把握している被害

- ・纏向遺跡出土 水鳥形木製品（橿原考古学研究所附属博物館展示物の一部破損）

○県有施設の被害

- ・本庁舎（タイルひび割れ20ヶ所、内壁タイル剥離6ヶ所、外壁タイル浮き1ヶ所、ガラスひび割れ7ヶ所、配管水漏れ1ヶ所）
- ・薬事研究センター（天井ボード落下）
- ・図書情報館（照明器具落下）
- ・橿原考古学研究所（蛍光灯脱落落下）

○水道

- ・奈良市（濁水あり（対応中））
- ・生駒市（濁水あり（解消済み））

○農林施設

- ・吉野川分水施設において漏水5件（香芝市2件、広陵町3件）→対応済み

○文教施設の被害

- ・47校（奈良市27校、生駒市9校、香芝市1校、斑鳩町4校、県立学校・大学6校）

3. 市町村の体制

災害対策本部

大和郡山市（8：35設置）→解散（14：05）

五條市（7：58設置）→解散（16：35）

御所市（8：20設置）→解散（17：15）

三郷町（8：00設置）→災害警戒体制（9：00）→解散（13：00）

上牧町（8：30設置）→解散（9：55）

広陵町（8：30設置）→解散10：40）

4. 関係機関からの連絡員派遣（奈良県庁）

- ・陸上自衛隊第4施設団 2名
- ・航空自衛隊幹部候補生学校 4名
- ・自衛隊奈良地方協力本部 2名

5. 県の体制

6月18日 7：58 災害警戒本部 設置

6. 大阪府に対する支援

- ・被災建築物応急危険度判定士（県職員）2名を大阪府高槻市に派遣（6月20日～22日）

7. 今後の留意事項（県民の皆様へのお願い）

- ・気象台によると、今後も同規模の大きな地震が発生する恐れがあります。
- ・ブロック塀等倒れる可能性のあるものに近づかないようにしてください。
- ・屋内では、地震の揺れを感じたときは、本棚や食器棚等倒れるおそれのあるものには近づかないでください。
- ・今朝からの雨により地盤が緩んでいる可能性があります。土砂災害の危険がある場所には近づかないでください。